



株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343



AEON Fantasy Report

第29期 中間株主通信

2024.3.1 - 2024.8.31





代表取締役社長 藤原 徳也

当中間連結会計期間の事業状況

当中間連結会計期間（2024年3月1日～2024年8月31日）における当社及び連結子会社の連結業績は、売上高が439億20百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は28億70百万円（前年同期比41.8%増）、経常利益は20億14百万円（前年同期比17.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は3億73百万円（前年同期比68.3%減）となりました。各国為替レートが円高に進み、営業外費用に為替差損5億41百万円（前年同期為替差益5億76百万円）を計上しています。また、収益力実態を示す償却前営業利益は80億83百万円（前年同期差11億57百万円増）となりました。新業態大型店や戦略

的小型店の出店を進めている国内及びアセアン事業が好調に推移し、当中間連結会計期間の営業収益・営業利益は過去最高を更新しています。当中間連結会計期間も主要部門の好調は続いており、国内では猛暑などの気象条件による影響で屋内遊戯施設の需要が高まり、夏休み期間を含む8月度は月間として過去最高の売上高となりました。一方、中国事業におきましては経済活動の不透明な状況が続き売上回復が遅れています。

店舗数については、当中間連結会計期間は新業態を中心に92店舗を出店する一方、不採算店舗等52店舗を閉店いたしました。これらの結果、2024年8月末時点の店舗数は国内737店舗、海外470店舗の合計1,207店舗（直営店1,196店舗、FC等11店舗）となりました。

▶ 国内事業

アミューズメントは、従来型の小型専門店を高収益・高付加価値モデルへと進化させた「横丁」業態を開発しました。プライズ専門店は、繁華街立地の道頓堀と八王子駅前に「クレーン横丁」2店舗を出店し「PRIZE SPOT PALO」11店舗との合計13店舗、カプセル玩具専門店は「カプセル横丁」を3店舗、「TOYS SPOT PALO」を27店舗、合計30店舗を出店しました。既存店売上高前年同期比は106.5%と好調で、売上構成比が最も高いプライズ部門が当中間連結会計期間の既存店売上高前年同期比111.3%となり、特に強化しているキッズプライズは同125.4%と大きく売上に牽引しています。次いで売上構成比が高く、荒利益率が最も高いメダル部門は、販促活動を継続して強化しており、6月以降に大型投資を行った結果、同105.2%と順調に拡大を続けています。

新規出店は、当中間連結会計期間は47店舗を出店する一方、13店舗を閉店し、2024年8月末の店舗数は737店舗となりました。プレイグラウンドの大型新業態「ちきゅうのに

わ]を2店舗出店(累計4店舗)、小型業態「スキップガーデン」単独店を1店舗出店(累計2店舗)し、どちらも多くのお客さまにご来店いただき好調に推移しております。

以上の結果、国内事業における当中間連結会計期間の業績は、売上高347億76百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益33億51百万円(同79.9%増)と前年同期から14億88百万円増となり、中間連結会計期間として過去最高を更新いたしました。

▶ アセアン事業

アセアンで主力のプレイグラウンド業態において、当社の強みである「独自の内装や遊具」、「高い安全性」、「スタッフの接客力」を強化し競争力の優位性を確保しています。国別には、成長性を重視しているインドネシア・ベトナムにおいて出店拡大を続けており、シェア拡大を進めるマレーシア・フィリピンでは、既存店の好調で売上高の伸びが継続しています。生産性向上を進めるタイでは、大型新業態「Kidzooona Safari」1店舗、「モーリーファンタジー」5店舗を出店するとともに、経費の削減による売上総利益率改善に取り組んでいます。

当中間連結会計期間は、26店舗を新規出店する一方、8店舗を閉店し、2024年8月末の店舗数はFC5店舗を含め295店舗となりました。

以上の結果、アセアン事業における当中間連結会計期間の業績は、売上高63億89百万円(前年同期比19.6%増)、営業利益7億42百万円(同0.7%増)となり、売上高・営業利益ともに、中間連結会計期間として3期連続で過去最高を更新いたしました。

▶ 中国事業

経済活動の不透明な状況が継続しており、売上回復が遅

れています。不採算店舗の整理については、当中間連結会計期間は31店舗を閉店し、引き続き不採算店舗の整理を重点的に進めてまいります。既存店は、アミューズメントの区画縮小・プレイグラウンド拡大による店舗活性化の実施、ROIが高い戦略的小型店の出店とともに、新規機械・遊具の導入、経費削減を継続して進めており、2024年8月末の店舗数はFC6店舗を含め175店舗となりました。

以上の結果、中国事業における当中間連結会計期間の業績は、売上高28億65百万円(前年同期比24.8%減)、営業損失12億22百万円(前年同期営業損失5億83百万円)と前年から6億39百万円減となりました。

▶ 通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高867億円、営業利益57億円、経常利益42億円、親会社株主に帰属する当期純利益16億円を予定しております。また、1株当たりの配当金につきましては中間配当金を5円、期末配当金を5円、年間合計10円を予定しております。今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

連結業績予想

(単位：百万円)

	2024年2月期 (中間期)	2025年2月期 (中間期)	2025年2月期 (通期予想)
売上高	40,840	43,920	86,700
営業利益	2,024	2,870	5,700
経常利益	2,441	2,014	4,200
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,181	373	1,600

特集: 中期経営計画

2024年4月10日に、中期経営計画(24年度～26年度)が開示されました。経営課題として「市場の変化に合わせた自らの変革」及び「自社の強みを生かした成長戦略の推進」に取り組むべく、パーパス実現に向けた企業の方向性を示すビジョンを掲げ、こどもとその家族に向けた新たな提供価値を基盤とした事業を推進してまいります。

全体戦略

企業の中長期的な方向性を示す、「ビジョン」及び当社独自の強みである「コア・コンピタンス」を生かした事業戦略を、各国セグメント共通で推進。数値目標では、2026年に連結売上975億円、連結営業利益74億円を目指してまいります。

ビジョン

こどもたちの“たのしい”を創造し
「こころ・あたま・からだの成長」を
育み続けるファミリー支援企業になる

コア・ コンピ タンス

- ・イオン生活圏という強大な企業基盤
- ・ファミリー層と直接繋がるリアルタッチポイントの数
- ・こどものえがおを支える専門人材
- ・独自のたのしさを生み出し提供するあそびの開発力

事業戦略

各国共通で2つの戦略を進めます。1つ目の「業態開発」では顧客提供価値に基づいた業態開発を進め、2つめの「エリア開発」では、新たな地域への進出と、1つの商業集積での複数出店を図り、領域と密度を生かした拡大を進めてまいります。

業態開発

新たなビジョンを基に提供すべき価値を見定め
業態化する

価値の創出

価値の進化

エリア開発

「領域」×「密度」を活かした出店で、
効率性と収益性の拡大を図る

出店領域を広げる

出店密度を高める

サステナビリティ活動

2022年に制定されたサステナビリティ方針を踏まえ、ESGに分けた5つの倶楽部活動を進めてまいります。

Social

こどもたちの未来への貢献
従業員がいきいきと働ける組織づくり
地域社会とのコミュニケーションの深化

Environment

脱炭素社会・循環型社会・
生物多様性保全の実現

Governance

コーポレートガバナンスの強化

機能戦略

DX・人事・財務の各項目による全社横断的な構造改革を推進していきます。

DX

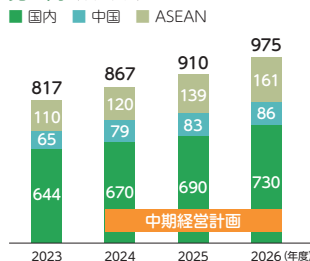
人事

財務

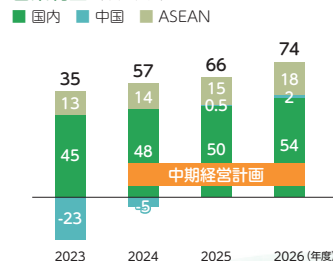
数値目標

連結営業利益では、25年に過去最高を計画します。アセアンでは、積極的な成長投資により、年10%以上の収益拡大を目指します。

売上高 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



セグメント別戦略

国毎の全社における戦略ポジションを踏まえ、共通の事業戦略である「業態開発及びエリア開発」を推進するとともに、その他の国毎のマーケット特性に応じた「個別戦略」を推進します。

国内戦略 全社の成長を担う「原資創出」の最大化を目指し、イオン生活圏に根差した「業態開発」と「エリア開発」を推進します。

重点戦略		重点施策
業態開発	価値の創出と進化	- 関心の高まる社会・環境問題をテーマにした業態開発(大型) - 世界観演出やSNS活用等共感価値を意識した業態開発(大型) - 各地域の子育て世帯に必要な子育て支援機能の提供(標準) - あそびの部門を特化・専門化した業態の開発(小型)
エリア開発	未進出エリアへの出店	- イオンの商業施設内における未進出エリアへの進出 - 駅前繁華街立地への進出
個別戦略	既存店の収益性向上	- 共感価値の世代をターゲットした新市場進出による売上拡大 - DXによる生産性の向上 - 会員制度刷新によるCRM強化、グループIDとの連携、オムニチャネル化 - 既存業態への時間制定量サービスの導入・強化

業態例

- ちきゅうのにな(→P5)
- カプセル横丁(→P6)

目標数値

	2023年度	2026年度
売上高	644億円	730億円
営業利益	45億円	54億円
店舗数	703店舗	936店舗

アセアン戦略 国内に次ぐ、「第2の成長ドライバー」として市場拡大に合わせたスピードある出店戦略を推進します。

重点戦略		重点施策
業態開発	柔軟な出店に向けた業態の開発	- 大商圏・有力商業施設・好条件立地に適した大型業態の開発 - 小商圏・小型商業施設に対応した小型業態の開発
エリア開発	領域と密度のスピードある拡大	- 大都市だけでなく地方都市・未進出エリアへの出店を拡大 1商業施設に複数出店を前提とする施設規模別出店 - ベトナム・インドネシア→成長率重視 - マレーシア・フィリピン→シェア拡大重視 - タイ→生産性の向上
個別戦略	国内に次ぐ第2の成長ドライバー	- スピードある拡大を支える組織改編 - 有力ディベロッパーとの連携強化 - 競争優位性のある日本水準のサービス品質の維持・進化

目標数値

	2023年度	2026年度
売上高	110億円	161億円
営業利益	13億円	18億円
店舗数	277店舗	691店舗

中国戦略 V字回復を目指し、スピードある経営合理化と新たな成長の芽となる業態を開発します。

重点戦略		重点施策
業態開発	顧客支持・市場ニーズに基づく主力業態の転換	- 既存のアミューズメント業態から競争優位性の高いプレイグラウンド業態への転換 - 日本品質により評価を受けているプレイグラウンド業態のブラッシュアップ - 社会関心の高まる健康・運動に関する業態の開発 - 高効率な小型店の拡大
エリア開発	効率を重視した選択的集中	- 人口動態を加味した成長性のある商圏への出店集中 - 小型店を中心とする高効率店舗の出店
個別戦略	再成長に向けた構造改革	- 不採算店舗の整理、本社販管費の削減 - アミューズメント機械の改廃による鮮度向上

目標数値

	2023年度	2026年度
売上高	65億円	86億円
営業利益	▲ 23億円	2億円
店舗数	187店舗	196店舗

ちきゅうのにわ



遊びながら自然の大切さを学べる
プレイグラウンドが大好評

2023年3月に東京ソラマチ®に誕生した新業態プレイグラウンド「ちきゅうのにわ」。子育てファミリーからの高い支持を受け、静岡県(そよ浜松西伊場店)、沖縄県(イオンモール沖縄ライカム店)、広島県(イオンモール広島府中店)と全国に拡大しております。

地球や自然をモチーフにした特徴的なエリアに分かれており、それぞれのイメージに合わせたユニークな遊具を導入しています。屋内にしながら自然とふれあうように遊べるだけでなく、定期的にSDGsや自然の大切さを学べるワークショップも開催しています。2024年秋以降、さらに全国に店舗数を拡大してまいります。



Kidzooona Safari

「大自然を旅する冒険」をテーマに
インドネシアに新登場



イオンファンタジーインドネシアは2024年4月、「大自然を旅する冒険」をテーマにした新業態の大型プレイグラウンド「Kidzooona Safari (キッズーナ サファリ)」をインドネシア・ボゴールにオープンしました。

これまで日本のホスピタリティと安全安心な遊び場が支持されてきた「Kidzooona」のクオリティはそのままに、さらに「冒険」というテーマをプラスし、約1,200㎡の広大な面積の中に自然をモチーフにしたさまざまな遊びを導入。高さ9mの立体遊具も初導入し、本物のジャングルで遊んでいるかのような気分を味わえる、新感覚のインドアプレイグラウンド施設として現地のファミリーから好評です。

新業態「カプセル横丁」と「クレーン横丁」を出店

2024年4月、新業態のカプセルトイ専門店「カプセル横丁」の下妻店(茨城県)、浦和美園店(埼玉県)がオープンしました。また、7月には同じく新業態のクレーンゲーム専門店「クレーン横丁」の道頓堀店(大阪府)、八王子店(東京都)がオープンしました。

人がたくさん集まり常に賑わっている「横丁」をイメージしたワクワクするような斬新なデザインの店内に、目移りするような多彩なカプセルトイやプライズゲーム用景品を多数取り揃え、新鮮で非日常感あふれる空間を楽しめます。

カプセル横丁



クレーン横丁



子育て応援アプリ「トットット」、新LINE公式アカウントをリリース

0歳からの子育てを応援するアプリ「トットット」をリリース。当社のプレイグラウンドの入場回数に応じてクーポンが貰えたり、子育てに役立つ情報を配信しております。

また、当社の新たな会員制度として「新LINE公式アカウント」を開始。最新情報の配信の他、利便性の高いアカウントを目指しサービス検索機能やお問い合わせ機能を随時追加してまいります。

LINE公式アカウント
友だち追加はこちら



「ラララ！トロピカーニバル！」オリジナル楽曲を無償提供

全国1,100施設以上の幼稚園・保育園へ楽曲を無償提供した「ラララ体操」に続く第2弾として、オリジナル楽曲「ラララ！トロピカーニバル！」を公開しました。公開直後から「運動会や行事で使用したい」とお問い合わせをいただき、期間限定で無償提供を開始。全国で500以上の幼稚園・保育園等にご提供いたしました。

ダンス動画は
こちら



サステナビリティ

当社が目指す社会価値及び重要課題（マテリアリティ）について、SDGsなどを参考に社会課題を洗い出し、自社としての重要度及びステークホルダーにとっての重要度という2軸で検討し、5つの課題を特定しました。特定した5つのマテリアリティごとに部署横断型チーム「サステナビリティ倶楽部」を設置し、具体的な取り組み内容を検討・実行してサステナビリティ経営を推進しています。

	マテリアリティ	長期定性目標(ありたい姿)
S	① こどもたちの未来への貢献	未来の社会をつくるこどもたちの権利を守り、一人でも多く“えがお”で、未来を夢見て生きられる社会
	② 従業員がいきいきと働ける組織づくり	全てのファンタジーピープルが仕事もあそびも夢中になれる会社
	③ 地域社会とのコミュニケーションの深化	たのしさとふれあいの場の提供を通じて、“えがお”あふれる地域社会
E	④ 脱炭素社会・循環型社会・生物多様性保全の実現	あそびを通じて地球環境を大切にする事業・機会を創造し、地球の豊かさを未来のこどもたちと育む社会
G	⑤ コーポレート・ガバナンスの強化	ステークホルダーと信頼を築き、ファンタジーピープルを守り、持続的成長できる会社

E（環境）の取り組み

マテリアリティ ④

プラスチック使用量削減の取り組み

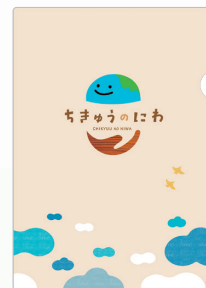
景品袋の有料化

循環型社会実現に向けてプラスチック使用量調査を行った結果、当社が使用しているプラスチック年間約68トンのうち全体の約75%を占めるのが、プライズゲームで景品を獲得したお客さまがご利用される「景品袋」であるとわかりました。そこで2024年4月、景品袋の無料配布を終了して1枚一律10円(税込)での販売を開始し、景品袋の使用量削減への活動を進めています。



使用済みカプセルからクリアファイルを製作

近年のカプセルトイ人気の高まりとともに廃棄カプセルが増加しているため、当社ではカプセルトイのカプセルの再利用とリサイクルに取り組んでいます。2023年12月より新たなリサイクル活動として、使用済みカプセルの再生材を使用した「ちきゅうに優しいクリアファイル」を始めて製作し、プレイグラウンド「ちきゅうのにわ」にて来場者プレゼントとして配布しました。



S (社会) の取り組み

② マテリアリティ ①②③

☑ こどもの権利を守る活動

「あそんで募金」

当社は「世界こどもの日(11月20日)」の直近日曜日の国内外全店舗の売上約1%、及びプレイズゲーム機「すくってちょ」全台的年間売上約1%を毎年寄付する「あそんで募金」を実施しています。2023年度は世界1,136店舗を対象に実施し、日本400万円、海外各国100万円ずつ、合計1,000万円を、当社が事業を展開する世界7カ国のこども支援活動団体に寄付しました。



無料招待会の実施

「こどもの日(5月5日)」、「世界こどもの日(11月20日)」の直近日曜日に国内のプレイグラウンドの無料開放を実施し、多くのファミリーに楽しい時間をお過ごしいただきました。さらに、温浴施設「OYUGIWA」では「OYUGIWA こども無料デー」を実施。今後も、一人でも多くのこどもたちに「えがお」を届ける活動を続けていきます。



☑ こどもの権利を守る活動

「プラチナえるぼし」認定

当社は2024年5月、女性活躍推進企業の認定制度「えるぼし」の最高評価である「プラチナえるぼし」を取得しました。今後もさらに、多様な人材が働きやすい職場環境を整備する取り組みを進めてまいります。



「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 「経済産業大臣賞」受賞

当社は2024年3月、第14回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞において「経済産業大臣賞」を受賞しました。この表彰制度は、人を大切にし、人の幸せを実現する行動を継続して



実践している会社の中で、特に優れた企業を表彰するものです。

G (ガバナンス) の取り組み

④ マテリアリティ ⑤

☑ 「イオンファンタジーの人権基本方針」策定と遵守

当社は「こどもたちの夢を育み、「えがお」あふれる世界をつくる。」というパーパスを掲げ、このパーパスのもとあらゆる事業活動を行っております。そして持続的にグローバル社会で事業活動を行っていくためには「ビジネスと人権」への取り組み、特に「こどもの人権の尊重」は重要なものであると位置づけております。当社は2023年7月に策定された「イオンファンタジーの人権基本方針」に基づき、ファンタジーピープル全員が人権への理解を深め、人権が尊重される社会の実現を目指します。また、本方針を全てのビジネスパートナーと共有して遵守を求めています。

2024年5月21日開催の定時株主総会にて選任された、
新任社外取締役・齋藤氏のメッセージをお届けします。

社外取締役の立場から パーパスと価値観の浸透に注力し 健全な事業成長に貢献していきたい。

社外取締役(独立役員) **齋藤 政彦**

2024年5月、社外取締役に就任いたしました。「ちきゅうの
にわ」などの店舗を視察し、子どもたちが夢中になって“えが
お”で遊ぶ姿を目の当たりにしました。当社のパーパスに深く
共感し、素晴らしい会社に参加できたことを大変嬉しく感じ
ています。

取締役会では、重要案件を審議し、経営の意思決定に参画
しています。誠実かつオープンな環境で活発な議論が行われ、
透明性のある経営が実践されていることを確認しています。
また、海外事業に関する重要案件もあり、海外グループ会社
を含めたコーポレートガバナンスは重要な経営課題の1つで
あると認識しています。私は、他社で海外グループ会社のガ
バナンス再構築に携わり、子会社のガバナンスのほころびが
グループ全体にネガティブな影響を及ぼすということを身を
もって経験しました。ガバナンスを強化するためには、仕組
みやプロセスの導入・改善だけでなく、企業風土や従業員の
モチベーション、風通しの良さが重要です。当社では、アセ
アンと中国で事業を展開しており、各国の文化・価値観や事
業環境の違いを認識し、成長戦略を遂行していく必要があります。
そのためには、パーパスを共有し、経営理念をオペレー
ションの現場まで浸透させて価値観を共有することが不可欠



略歴

1984年 4月 富士ゼロックス株式会社
(現富士フイルムビジネスソリューション株式会社)入社
2004年 4月 同社海外営業本部マーケティング部長
2008年 4月 Fuji Xerox Asia Pacific Pte Ltd (Malaysia Operations) 社長
Fuji Xerox Malaysia Sdn.Bhd.社長
2012年 10月 同社グローバルサービス事業本部営業推進統括部長
2017年 4月 同社グループ会社経営管理推進部長
2019年 7月 同社新成長事業創出部長
2022年 5月 富士フイルムホールディングス株式会社
監査役会室シニアアドバイザー(現任)

であると考えます。私自身も、多様性を認識しつつ、当社の
パーパスと共通の価値観の浸透に注力し、社外取締役の立場
を通して、健全な事業成長に貢献したいと考えています。

イオンファンタジーの強みは、多様な業態を持ち、地域や
お客さまのニーズに応じて進化させている点にあると思います。
業態の最適化によって、より多くの子どもたちの“えがお”
に貢献しています。お客さまからのフィードバックを的確に把
握し、新しいサービスを創造・提供する力が進化することで、
中長期的な成長を生み出し、企業価値が向上すると考えます。

今後もお客さまの期待に応える“チャレンジ”を応援し、一
方でリスクを十分に考慮した判断をサポートすることで、持
続的な成長の実現に貢献していきたいと思っています。

会社概要 (2024年8月31日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー
本部事務所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目6番
ホームページ	https://www.fantasy.co.jp/company/
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)
資本金	18億2,012万円
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」及び「インドアプレイグラウンド」の運営
店舗数	1,207店舗(連結) (日本737店舗、中国175店舗、マレーシア122店舗、タイ35店舗、フィリピン62店舗、インドネシア39店舗、ベトナム32店舗、その他5店舗)※FC等を含む
役員	取締役会長 藤原 信幸 代表取締役社長 藤原 徳也 取締役兼常務執行役員 井関 義徳 取締役兼執行役員 田村 純宏 取締役兼執行役員 小岩 渉 取締役(社外) 山下 真実 取締役(社外) 草島 智咲 取締役(社外) 齋藤 政彦 常勤監査役(社外) 河川 仁典 監査役(社外) 杉本 茂次 監査役(社外) 岡本 紫苑 監査役 野口 克義

最新のIR情報はホームページにてご覧いただけます。
<https://www.fantasy.co.jp/company/ir/>

株主メモ

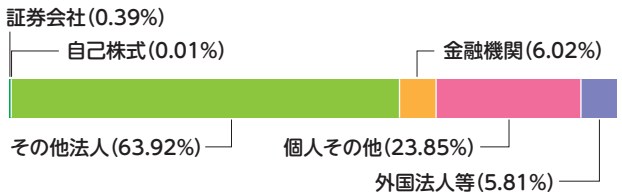
事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
定時株主総会	5月
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。

株式状況 (2024年8月31日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	19,778,125 株
株主数	25,908 名

大株主(上位10位)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	11,963	60.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	781	3.95
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	299	1.51
GOVERNMENT OF NORWAY	294	1.49
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	200	1.02
RBC ISB LUX NON RES/DOM RATE-UCITS CLIENTS ACCOUNT-MIG	145	0.73
株式会社フジ	114	0.58
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.58
イオンモール株式会社	114	0.58
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	90	0.46

所有者別株式分布状況



株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。
電話照会先	☎ 0120-782-031
上場市場	東京証券取引所プライム市場(証券コード：4343)

株主優待制度

より多くの株主さまに当社株式を継続して保有していただき、当社が運営する施設をご利用いただく機会を増やし、当社事業へのご理解をより深めていただくことを願い、株主優待制度を導入しております。

保有株式数 100株以上 200株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券2,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券2,000円分

保有株式数 300株以上 1,000株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券6,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券6,000円分

※株主さまご優待の品物は、下記の時期を目安にお届けを予定しております。

- 胡蝶蘭 6月下旬前後
- イオンギフトカード4,000円分 8月上旬前後
- 魚沼産こしひかり、有名ブランド米 10月下旬前後
- 飲むトマト1,000ml 3本セット 10月下旬前後

保有株式数 200株以上 300株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券4,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券4,000円分

保有株式数 1,000株以上の株主さま

2月

- 株主さまご優待券10,000円分
- 有名ブランド米5kg、イオンギフトカード(4,000円分)、胡蝶蘭、飲むトマト(1,000ml)3本セットの中からいずれか1つ

8月

- 株主さまご優待券10,000円分

株主ご優待券 対象施設

- モーリーファンタジー、モーリーファンタジーf、PALO ※一部対象外のゲーム機がございます。
(メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、スキッズガーデン、わいわいぱーく、のびっこ、ダイナレックスチャレンジ、よくばりパス)
- キッズーナ、にこはぴきず、OYUGIWA、ちきゅうのにな、HADO ARENA 東京ソラマチ店※2、ミューの森※3
※1 施設利用料金または入館料のみ。 ※2 HADO ARENA 東京ソラマチ店以外のHADO店舗ではご利用いただけません。
※3 宿泊・日帰りBBQの現地決済のみ。
- 非対象店舗 TOYS SPOT PALO(トイズスポットパロ)、PRIZE SPOT PALO(プライズスポットパロ)、オンラインクレーンゲーム モーリーオンライン

近隣の店舗は
こちら



木を植えています

私たちはイオンです



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。